

かほく あい こども園だより

平成31年3月26日 第13号

社会福祉法人 敬愛信の会

かほく あい こども園

発行責任者 園長 八矢 好幸



卒園おめでとう

園長 八矢 好幸

ご卒園おめでとうございます。

皆さんと2年間一緒に生活していく中で、花見をしたり親子遠足に行ったりしたこと、運動会でかっこよく踊ったりリレーで全力疾走したこと、緊張しながらも楽しんで「うらしまたろう」の劇をしている姿が昨日のこのように思い出されます。そして、何よりも下の子どもたちをやさしく面倒をみている姿を見たときに、年長さんとしての成長がよくわかりました。先日のお別れ会では、小さい組のみんなが年長さんに感謝の気持ちを表していて、温かい気持ちになりました。

小学校に行っても、こども園で遊んでいる時のように、自分でやってみようという気持ちを大切にチャレンジして欲しいと願っています。

保護者の皆様にとってはあっという間のこども園生活だったのではないのでしょうか。それぞれ年数は違ってもかもしれませんが、入園した時から比べたら、とても大きな成長になっているのを感じることでしょう。今の姿が頼もしくさえ思えるのではないのでしょうか。小学校6年、中学校3年、高校3年まだまだ先は長いようですが、あっという間に子育ては終わってしまいます。一瞬一瞬を大切に、コミュニケーションをとりながら子育てを楽しんで欲しいと願っています。私たち職員も子ども達一人一人の成長する姿を見守っていきたいと思っています。

これまでのご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

一年を振り返って…担任より(1・2歳児)

いちご組

4月、ドキドキ、ワクワクで入園した子ども達。最初は泣いて先生の抱っこやおんぶで過ごしていたことが、今ではなつかしく思うくらいです。こども園で遊ぶことや大好きなお友だちができ、毎日笑顔で過ごせるようになったことを私たちも嬉しく思います。何でも自分でやりたい!という気持ちが芽生えたり、一人遊びだったことが、お友だちとごっこ遊びを楽しめるようになり、様々な姿をみせてくれるようになりました。歌や踊り、絵本がもっと好きになり、言葉も増え、会話も楽しめるようになりました。これからどんなことが出来るようになるのか、今から楽しみです。

保護者の皆様には、一年間たくさんのご協力とご理解をいただき、本当にありがとうございます。子ども達にとって大切な一年を一緒に過ごせたことを大変嬉しく思います。本当にありがとうございました。

おねがい 卒園式、入園式、新学期準備のためしばらくの間、連絡ノートの担任からのコメントを特別な場合をのぞき控えさせていただきます。お家の方からの連絡は朝に必ず目を通し確認しますので、ご了承ください。

卒園式の日(3/27水曜日)は、給食がありません。
おにぎりと果物を持たせてください。

さくらんぼ組

年次が上がリ、こども園で一番小さかった子ども達が1つお兄さん、お姉さんになった4月。始めはお隣の部屋から聞こえてくる泣き声に不安になってしまう子どもも多かったです。その反面、泣いているいちご組さんに優しく接してくれる子ども達の姿もありました。

体を動かすことが大好きなさくらんぼ組は、お部屋でもお外でも走ったり転がったり、とんだりはねたりとたくさん体を動かしてきました。発表会で披露した運動あそびの跳び箱では3段に挑戦していましたが、今では4段から軽々とジャンプできるようになっていますよ。

生活面でも下着をしまったり、おやつを自分であげたり、エプロンなしで給食を食べられるようになったりとできることがたくさん増えました。「できない…」とあきらめてしまうことなく、1つ1つ真剣に取り組んでくれた子どもたちです。この一年、泣いたり笑ったり、怒ったり、喜んだり様々な表情を見せてくれたと共に、しっかりと成長できた一年になったなと感じています。

4月からは年少組さんです。新たな出会いに期待し、いつものように元気いっぱい楽しく過ごしてくれたらと思います。保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただいたこと、いつも温かく見守っていただいたこと、心より感謝しています。一年間本当にありがとうございました。



年長さん、たくさん
遊んでくれて ありがとう！

お別れ会



年中さんが中
心になって中
会を進めてく
れました



これまでお世話になった先生方へ、
年長組さんから手作りのお花のプ
レゼントです。

一年を振り返って・・・ 担任より(年少・年中・年長組)

年少組(うさぎ・いす・こあら)

「期待…時々不安」で始まった年少組での生活。ワクワク・ドキドキしていて、まるで地に足がついていないように感じる事もありました。不安が安心に変わるよう、春の時期はクラスの先生や友だちと関りを深め、夏からはプール活動などを通して、年少みんなで大たくさん遊びました。運動会・生活発表会と大きな行事を終える度に、喜びと自信をつけ、ぐーんと成長する子ども達から、驚きと感動をもらいました。年明けからは、歯磨きやおしぼり絞りが始まり、手洗いはハンカチで手を拭くようになりました。年中さんになる準備！と張り切っていた子ども達です。4月からは、お兄さん・お姉さんの雰囲気がかっこいい漂うかもしれないですよ～。楽しみにしていきましょうね！

保護者の皆様、この一年楽しく過ごせたのは、間違いなく、皆様が温かく見守ってくださったおかげだと思っております。たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

年中組(つばめ・いるか)

新しい環境に嬉しさや期待をもちスタートした年中組。元気いっぱいの年中組は、散歩に出かけたり、公園で遊んだり、天気の良い日は色々な所に出かけました。その中で、交通ルールや公共の場での約束事なども学びながら、自分の好きな遊びをのびのびと楽しみました。好きな遊びを通して友だちとの関係もより深まったように感じます。自分の気持ちを通したいという思いから、友だちとぶつかることもたくさんありましたが、いろいろな経験を積み重ね、少しずつ相手の気持ちも考えられるようになりました。1年を振り返り、一人ひとりが心も体も大きくたくましく成長しました。

もうすぐ憧れの年長さん。進級を心待ちにしている子どもたちです。保護者の皆様には、日々の保育を温かく見守り、たくさんのご協力を頂いたことに心から感謝しています。1年間、本当にありがとうございました。

年長組(ぞら・ひかり)

春、期待でいっぱい年長組がスタートしてから、1年が経とうとしています。

4月からたくさん行事に取り組んでいく中で、友だちと協力することの楽しさや達成感、思いやりを何度も味わってきました。そしてそれは毎日の遊びでも同じで、楽しい発想と笑顔が絶えなかった年長組でした。友だちと一緒に取り組み遊んでいく中で、様々なことを吸収し、考えたり助けをもらったりしながら、一步一步、みんなで歩むことができた1年間だったと思います。

いよいよ4月からは小学生。新しい一歩を踏み出し、何事にも挑戦できる元気いっぱいの1年生になってほしいと願っています。

保護者の皆様には、たくさんのご協力、ご参加をいただきまして、本当にありがとうございました。